

一

翔太さんは、自分が住んでいる奈良県の様子について調べました。各問いに答えなさい。

(一) 資料1は、奈良県の移り変わりについてまとめたものです。一八七一年から一八七六年にかけての期間Aに明治政府が行ったこととして、適切なものを次のア～オから二つ選び、その記号を書きなさい。

[資料1]

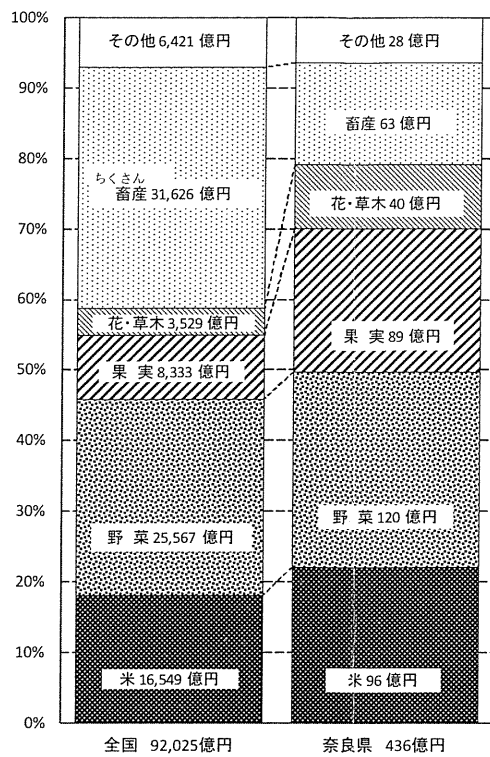
一八七一年	廃藩置県により、奈良県ができる
一八七六年	奈良県が堺県（大阪府）に合併される
一八八七年	奈良県がふたたび設置される

（「奈良県のくらし」より作成）

- ア 天皇が国民にあたえるという形で、大日本帝国憲法が發布され、日本はアジアで初めて、憲法をもとに政治をおこなう国になった。
- イ 日本は、韓国の人々の抵抗をおさえ、韓国を併合して朝鮮とし、日本の植民地にした。
- ウ 明治政府は、徴兵令をだし、20才以上の男子に、3年間軍隊に入ることを義務づけた。
- エ 明治政府は、朝鮮に勢力をのぼそうとし、中国と対立し、中国との間で戦争がおこった。
- オ 明治政府は、地租改正をおこない、不作や豊作に関係なく、土地のねだんを基準に、決まった額の税金を納めさせるようにした。

(二) 資料2は、農業生産額について、奈良県と全国を比較したものです。資料から読み取ったこととして、適切なものを次のア～オから二つ選び、その記号を書きなさい。

[資料2]

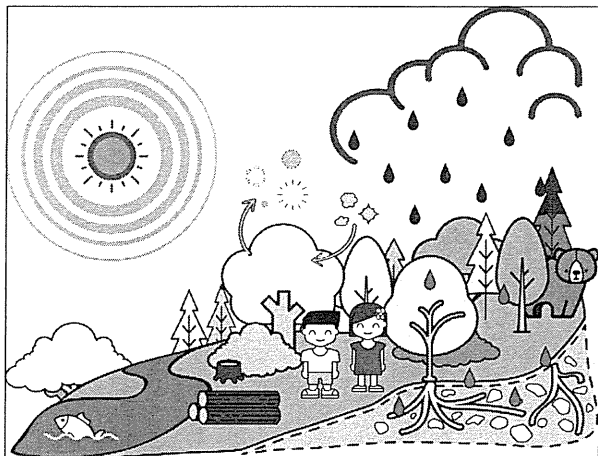


（「平成28年生産農業所得統計」より作成）

(三)

奈良県では、森林の割合が他の都道府県に比べて高くなっています。森林がもつ様々なはたらきについて、資料3を参考にして、そのうちの一つを書きなさい。

[資料3]



（奈良県ホームページより）

(四)

次の資料4は、奈良県にある世界遺産をまとめたものです。後の各問いに答えなさい。

[資料4]

奈良県にある世界遺産	登録年
法隆寺地域の仏教建造物	一九九三年
古都奈良の文化財	一九九八年
紀伊山地の霊場と参詣道	二〇〇四年

（「ユネスコ世界遺産リスト」より作成）

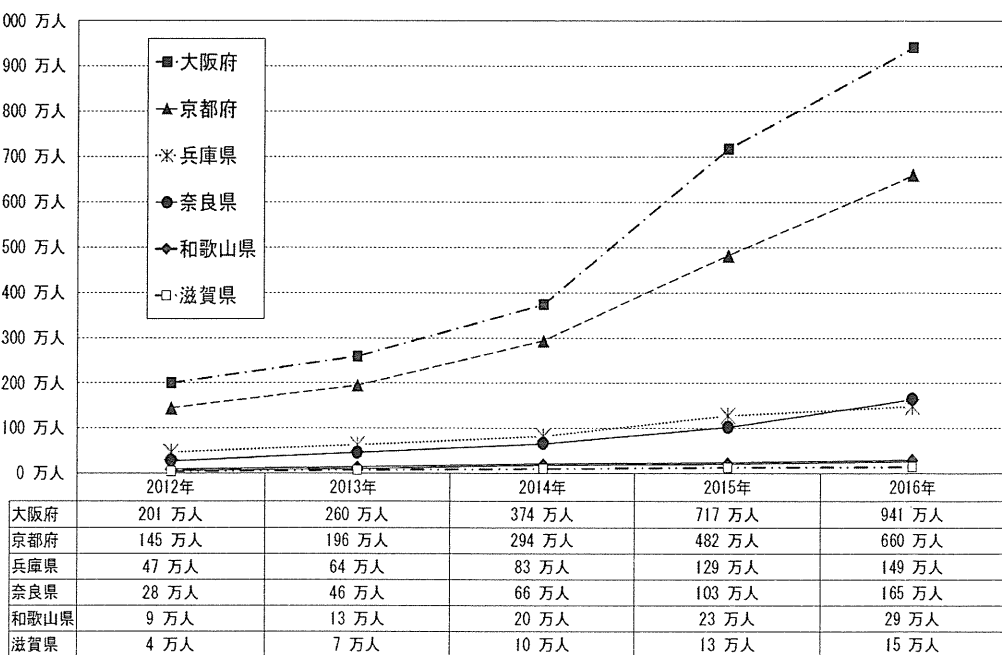
- (1) 法隆寺を建てた聖徳太子がおこなったこととして、正しくないものを、次のア～オから二つ選び、その記号を書きなさい。
- ア 家がらではなく、能力によって役人を取り立てるしくみをつくった。
- イ 政治をおこなう役人の心構えを示した、十七条の憲法を定めた。
- ウ 中国（隋）に使者を送り、進んだ政治のしくみや文化を取り入れようとした。
- エ 豪族による土地や人々の支配を改め、国が直接、土地や人々を支配する制度をつくった。
- オ 中国の都（長安）にならって新しい都を奈良につくった。

- (2) 「古都奈良の文化財」の代表的なものとして、東大寺があげられます。東大寺の大仏は、誰が何のためにつくるように命じたのか、簡単に説明しなさい。

(五)

次の資料5は、近畿地方6府県（奈良県・大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・和歌山県）の外国人訪問客数の変化を表したものです。後の各問いに答えなさい。

[資料5]



（JNTO 日本政府観光局資料より作成）

- (1) 奈良県の外国人訪問客数は、他の府県と比べて、どのように変化しているか、簡単に説明しなさい。

- (2) 外国人訪問客が初めて日本を訪れた際に、不便さを感じるとすれば、あなたはどのようなことだと考えますか。また、それを解決するための方法を具体的に説明しなさい。

二 次の文章を読み、各問いに答えなさい。

この部分については
著作権により公表できません

(田中修『植物のかしい生き方』による)

(注) 無病息災Ⅱまったく病気をせず、健康であること

テアニンⅡアミノ酸の一種

抗酸化物質Ⅱ酸素によるダメージを防ぐ物質

(一) 〜〜線①「苦み」、②「成分」の読みを、解答らんの例のように、それぞれローマ字で書きなさい。

(二) 翔太さんは、上の文章をもとに次の表を作りました。空らん③④に当てはまる言葉を、指示された字数で、上の文章からぬき出して書きなさい。ただし、句読点は一字とします。

お茶の種類	摘む時期	味	葉に含まれる成分	上記の成分が増える理由
一番茶	五月上旬 (八十八夜)	③ 五字 がある	糖分、ビタミン、 アミノ酸	冬の④ 六字 ため
二番茶	五月下旬以	⑤ 五字 がある	タンニン	⑥ 十五字、 からだを守るため
三番茶	降			

(三) 線①「砂糖水の方が、凍りにくくなります」とありますが、なぜそうなるのですか。「水」という言葉を使って書きなさい。

(四) 線②「臨機応変」は、上の文章ではどのような意味ですか、最も適切なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。
ア 周囲の状況にまどわされず、自由自在に変化すること。
イ 時間をじっくり使って、自分を変化させること。
ウ 時間とともに、着実に自分を変化させ続けること。
エ 状況に応じて、自分自身を変化させていくこと。

(五) 上の文章の内容に合うものを、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。
ア お茶の葉っぱに溶けている砂糖の量が、寒くなればなるほどますます多くなること。
イ ダイコンやハクサイは冬を越えると、糖分などが多くなり甘くなること。
ウ お茶の木は、冬の寒さを乗り越えるため、カテキンなどを増やして体を守っていること。
エ カキやクリは、冬の日差しをあびるので、タンニンなどの量を多く増やすこと。

(六) 上の文章に関する次の□内の会話文を読み、後の問いに答えなさい。

翔太 同じお茶の木でも、摘み取る時期によって、味がちがう理由がよくわかりました。

先生 植物は、自分で状況や環境かんきようを変えることはできないので、自分を変化させて生きているのですね。私たちも見習うことができそうですね。

翔太 環境によって自分を変化させたことが、私にもありました。

先生 例えば、どのようなことがありましたか。

翔太 クラスの取り決めで、私は大多数の人の意見に反対だったので、みんなに合わせて同意しました。

先生 それは、自分を否定しているようですね。単に相手に合わせるだけではなく、周囲の意見と自分の意見のちがいから、自分の考えを深めることができたらいいですね。環境や状況に応じて変化することで、自分の考えや能力を高めることができないうかを考えてみましょう。

問 線部「環境や状況に応じて変化することで、自分の考えや能力を高めること」とありますが、どのような例が考えられますか。次の条件に従って作文しなさい。

条件1 原稿用紙の使い方に従って、一六〇字から二〇〇字以内で、二段落構成で書きなさい。ただし、題、自分の名前は書かないこと。

条件2 第一段落には、具体的な状況や環境について書き、第二段落には、その状況や環境に応じた自分の変化を書きなさい。